

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム 真栄原2丁目

作成日 : 令和 6年 7月 12日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に家族が参加できるよう時間や曜日の調整を行い、参加しやすいように検討することが望まれる。	すべての利用者ご家族の参加を順番で参加して頂く。	ご家族に運営推進会議の趣旨説明、参加の依頼をする。 令和6年7月17日の運営推進会議に1家族の参加の了承を得る事ができた。	3 か月
2	6	身体拘束適正化委員会の会議内容について、具体的な記録の会議録の整備が望まれる。	身体拘束適正化委員会をただ行うのではなく、議事録を作成、整備する。	ミーティング、勉強会にて身体拘束についての学習を行い、議事録整備をおこなう。	2 か月
3	47	服薬拒否の方への対応や職員間での声出しによるダブルチェックを徹底し、安心安全な服薬支援への取り組みが望まれる。	服薬ミス、誤薬をなくし、職員間でダブルチェック、声かけを行ったり、対応職員を変える。	服薬支援マニュアルを整備し、利用者情報を共有し周知徹底する。	1 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。